

第一章

# 飛鳥〜平安

時代の仏たち

全国には、多くの仏像が残っており、その美しい姿と深い精神性に、人々は魅了され、人気の仏像もごさいます。ところが、鹿児島では、明治期の廃仏毀釈などによって、仏像は全て失われたかのように考えられ、遠い存在と思われてきました。今回、鹿児島県内の多くの市町教育委員会や博物館・美術館などの協力を得て、仏像調査を行ったところ、それぞれの地域で守り続けられている仏像が、予想以上に多く残っていることが分かり、鹿児島の仏像を集めた本格的な展覧会を初めて開催できることになりました。

現在に残る希少な鹿児島の仏像を、宗教的な観点だけでなく美術的な視点からも紹介し、それぞれの様々な歴史を秘めた仏像が、身近にあることを知っていただければと考えています。また、時代ごとに異なる仏像の様式や特徴など、その違いやおもしろさ、美しさを味わい、鹿児島の美術・工芸の魅力に触れる機会にさせていただけたら幸いです。



◎吹上田尻の金銅菩薩立像 (個人蔵・黎明館保管)



◎観音堂の木造菩薩半跏像 (二渡自治会蔵・湧水町)

## かごしまの仏たち 黎明館に降臨



◎正国寺跡の石仏 (華人塚史跡館蔵・霧島市)

第二章

# 鎌倉〜南北朝

時代の仏たち



◎木造阿弥陀三尊立像 (個人蔵・薩摩川内市保管)



◎木造文殊菩薩坐像 (南方神社蔵・伊佐市)

第三章

# 室町

時代の仏たち



◎木造薬師如来像 (始良市蔵)



◎木造阿弥陀三尊像 (個人蔵・薩摩川内市)

## 現在に残る 希少な仏像の魅力に迫る。

第四章

# 安土桃山〜江戸

時代の仏たち



◎木造阿弥陀如来立像 (出水歴史民俗資料館蔵)



◎木造地藏菩薩立像 (將軍地藏像) (加世田郷土資料館蔵・南さつま市)

第五章

## 仏像修復と新納忠之介



◎木造上杉重房像 (模刻) (鹿児島市立美術館蔵)



◎木造勝軍地藏 (垂水市蔵)



◎木造阿弥陀如来立像 (指宿光明禪寺蔵)



◎木造阿弥陀三尊像 (高江町長崎公民館蔵・薩摩川内市)